



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

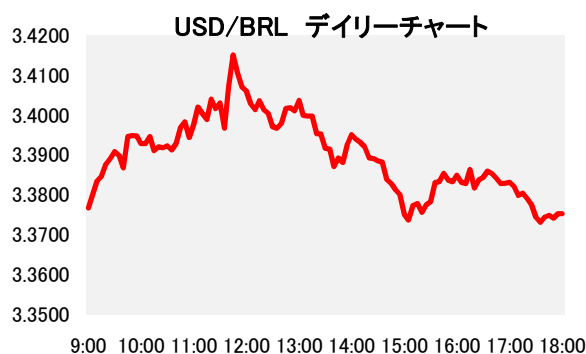
1. マーケット・レート

			12月2日	12月5日	12月6日	12月7日	12月8日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.4760	3.4230	3.4100	3.3920	3.3750	-0.0170
	BRL/JPY	Spot	32.69	33.23	33.44	33.55	33.78	+0.23
	EUR/USD	Spot	1.0659	1.0765	1.0717	1.0759	1.0618	-0.0141
	USD/JPY	Spot	113.68	113.76	114.02	113.82	114.01	+0.19
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	13.014	12.855	12.844	12.819	12.777	-0.043
	Future	1Year(p.a.)	12.314	12.088	12.036	11.957	11.939	-0.017
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.454	2.462	2.406	2.430	2.555	+0.125
	USD	1Year(p.a.)	2.699	2.685	2.593	2.595	2.685	+0.090
株式	Bovespa指数		60316	59832	61088	61414	60677	-738
CDS	CDS Brazil 5y		315.00	309.61	301.72	293.01	290.50	-2.51
商品	CRB指数		191.694	193.475	192.526	190.852	191.412	+0.56

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

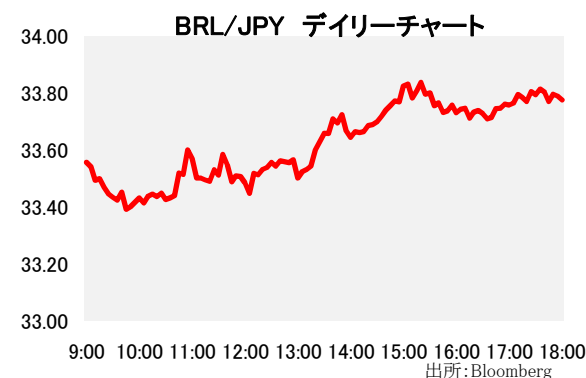
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGV CPI IPC-S	0.18%	0.15%	0.17%
(EC)ECB主要政策金利	0.00%	0.00%	0.00%
(米)新規失業保険申請件数	255K	258K	268K



3. 要人コメント

ドラギECB総裁	デフレリスクはほぼ消えた。ECBは預金金利を下回る資産も購入する。
----------	-----------------------------------



4. トピックス

- 本日のレアルは3.3750で寄り付き、直後に日中高値3.3710を付けた。朝方発表されたECBの量的緩和の金額が市場予想よりも少なかったことを受けて、朝方は新興国通貨の売りが優勢となり、レアルは安値となる3.4170をつけた。しかし、原油価格が上昇するとレアルは買い戻され、結局寄り付きと同じ値の3.3750でクローズした。
- ECBは量的緩和プログラムを来年12月末まで延長し、月々の購入額は来年4月以降600億ユーロに減額すると発表した。
- 週末に開催されるOPEC加盟国と非加盟国の減産協議に対する楽観的な見方が広がり、本日は原油先物が反発。WTI先物は50ドルを回復した。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお問い合わせ申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。